

令和5年度名取市自然と地域とのふれあい活動推進委員会

- 1 日 時：令和6年2月16日 13時30分～15時00分
- 2 場 所：名取市役所 6階第3会議室
- 3 出席委員：山崎 裕 委員 澤田 茂実 委員 菅野 美穂子 委員 佐竹 清夫 委員
加藤 啓子 委員 板橋 廣志 委員 大橋 信彦 委員 平井 充 委員
板橋 栄一 委員 伊藤 かをる 委員 星 香苗 委員
- 4 欠席委員：佐伯 美和 委員 加藤 祐市 委員
- 5 事務局職員：我妻副市長
クリーン対策課加藤課長、朽木補佐、佐々木係長、佐藤主事
- 6 会議傍聴者：なし
- 7 議事内容：次のとおり

開会（13時30分）

○朽木補佐

定刻となりましたので、始めさせていただきます。本日はお忙しい中、ご出席いただきまして、大変ありがとうございます。日頃より本市の環境行政につきまして、特段のご理解とご協力賜りまして、厚く御礼申し上げます。それではただいまから令和5年度の名取市自然と地域とのふれあい活動推進委員会を始めさせていただきます。開会に先立ちまして、委嘱状交付式の方を執り行います。委嘱状は代表受領とさせていただきます。その他の方々につきましては、あらかじめお席の方に委嘱状を配付させていただいておりますので、ご了承願います。ご委嘱します方々のお名前を読み上げます。

<名簿順に読み上げ>

なお、佐伯美和様、加藤祐市様につきましては、本日、都合がつかず、欠席との連絡をいただいております。代表として山崎裕様に名取市副市長の我妻より委嘱状を交付します。山崎様、前の方へお進みください。

<委嘱状交付>

○朽木補佐

以上をもちまして、委嘱状交付式の方を終了いたします。

改めまして、ただいまから令和5年度名取市自然と地域とのふれあい活動推進委員会を開催いたします。初めに我妻副市長よりご挨拶申し上げます。

○我妻副市長

本日は大変皆様お忙しい中、ご出席をいただきましてありがとうございます。本来であれば、市長の山田が参りまして、皆様にご委嘱申し上げご挨拶をするところですが、本日公務が重なっておりましてどうしても出席をいたしかねましたので、私の方から一言ご挨拶を申し上げますのでよろしくお願いいたします。日頃より本市の環境行政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。また、このたびは、自然と地域とのふれあい活動推進委員会の委員へのご就任をご快諾いただきまして、改めて御礼を申し上げます。委員の任期は2年となっておりますが、この市の自然と地域とのふれあい事業について、ご指導ご助言をいただくことに

なっておりますので、よろしくお願いいたします。さて、本市を、自然環境の視点で見ますと、高館・愛島の丘陵部や関上から下増田にかけての海浜部は、環境保全地域として、宮城県から指定を受けております。丘陵部は高館山自然レクリエーション施設や五社山自然散策路として整備いたしまして、また、海浜部は、東日本大震災により甚大な被害を受けましたが、貴重な自然を未来へ引き継ぐための保護活動や清掃が盛んに行われております。本日はこのふれあい事業はもとより、広く環境行政に関しまして、それぞれの立場から、忌憚のないご意見、ご助言を賜ればと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

○朽木補佐

副市長におかれましては別の公務がございますので、ここで退席をさせていただきます。

<副市長退席>

○朽木補佐

続きまして次第の3、委員紹介の方に移らせていただきます。お配りしている委員会資料の裏面に、名簿の方が載っております。そちらをご覧くださいと思います。名簿の順番に、委員の皆様から一言自己紹介の方をお願いしたいと存じます。初めに山崎委員からよろしくお願いいたします。

<名簿順に挨拶>

○朽木補佐

ありがとうございました。続きまして次第の4、役員の選出に移らせていただきます。役員の選出につきましては、本委員会設置要綱第4条に「委員会に委員長及び副委員長を置き、委員の互選によって定める」とありますので仮委員長を加藤課長の方をお願いいたします。

○加藤課長

委員長が決まるまでの間、私が仮委員長を務めますのでどうぞよろしくお願いいたします。それでは委員長の互選ですが、いかがいたしましょうか。お諮りいたします。

<事務局案に一任の声>

○加藤課長

それでは事務局案の方のご提案をお願いします。

○朽木補佐

それでは委員長に菅野委員。副委員長に山崎委員にお願いをしたいと考えております。

○加藤課長

事務局から、委員長に菅野委員、副委員長に山崎委員という案が示されました。皆様いかがでしょうか。

<異議なし>

○加藤課長

それでは委員長に菅野委員、副委員長に山崎委員にお願いし、これから進めていただきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

○朽木補佐

それでは、議事に入る前に事務局からご連絡です。まず本委員会の設置要綱第5条に「委員会は委員長が招集し、その議長になる」とありますので、この後は委員長に議長の方お願いしたいと存じます。

また、傍聴者の状況につきまして、報告いたします。この委員会につきましては、名取市審議会等の会議の公開に関する要綱で、公開となっております。5名まで傍聴可能ですが、本日傍聴者はございません。それから会議の議事録方法につきまして、委員名を載せました状態で、これまで載せてございます。引き続きそういう形でよろしいでしょうか。

<異議なし>

○朽木補佐

続いて、本日の配布の資料についてご説明をいたします。委嘱状、本日の次第・資料一式、その他にカラーの冊子のなとりのかんきょう、それから、今年度開催したイベントで配布しましたハンカチタオルです。是非ご活用いただければと思います。

それでは菅野委員長、議長席の方へご移動願います。

<議長席に移動>

○朽木補佐

それでは委員長から一言ご挨拶お願いいたします。

○菅野 美穂子

はじめましての方もお久しぶりの方もいらっしゃいます。ここ3ヶ月分ぐらい気温が安定なくてしんどいですね。近い将来、蛍の観察時期が早くなったりとか、いるはずだった生き物がいなくなっちゃったりとかするかもしれません。青森でみかんが取れるようになるかもしれないなんていう話も聞きますし、地球温暖化って叫ばれ始めた頃は疑問に思っていたんですが、この頃身に染みて感じますね。今日の会議は、令和5年度の報告と令和6年度の計画になると思います。皆様よろしくお願いいたします。

○菅野 美穂子

それでは、まずは議事の(1)について、ご説明をお願いします。

<事務局より説明>

○菅野 美穂子

ただいまの説明に対してご質問、ご意見ございますか。

○菅野 美穂子

この資料の中に、閑上海岸の生き物たちを学ぼうと挙げているので、おそらく他の観察会と、主体が違ったりもするのでしょうけど、どんな活動だったか把握していますでしょうか。

○佐々木係長

本日まで出席いただいております、大橋委員さんの方で主催されて、市と協働する形で開催しました。本来ですと令和4年度に実施するものでしたが、閑上の方で工事が行われておりまして、1年遅れまして令和5年度に観察会を行いました。海浜植物、あと水生生物、スナガニの観察会というものを、2回行いました。スナガニ観察会につきましては対象が小学生なので、親子で一緒に参加されていまして。詳細は私よりも詳しい大橋さんの方にお伺いをしたいところです。

○大橋 信彦

参加された皆さんはカニがいるのは初めて知ったとか、カニを触ったことがなかったというお

子さんは大分いらっしゃいましたので、砂浜に寝そべりながらお父さんと一緒に砂を掘っている姿とか楽しく拝見させていただきました。

海藻は波打ち際に打ち上げられます。昆布やらホンダワラとか、私たちも、今まで知らなかったので東北大学の先生をお招きして、海藻を餌にしている生きものを知ることができました。可能であれば、次年度以降は協働提案事業についても写真などで紹介してもらえるといいのかなと思います。

○菅野 美穂子

他にありますか。

○大橋 信彦

水生生物の観察会は主に増田川だろうと思いますが、上流中流下流とありますよね。大体どの辺でやるということをもっと決めていっているのでしょうか、また、毎年恒例なのかどうか教えてください。

○菅野 美穂子

20年以上は続いていると思いますけど、このところは、高館川上の観音橋近くでやるのが多いです。参加者からのご意見の方にも書いてありましたが、安全面で仕方がないのかもしれませんが、もっと広い場所もしくは上流が華々しいのではないかと実は私もそのように思っておりました。去年の今頃事務局と相談したのですが、昔は上流のほうで実施していました。今は吉原になってしまい、護岸も昔と比べて危険になってしまったので、安全面の方で、ちっちゃい子供たちが来ますので、去年は取り止めになりました。上流のほうにいろんな生き物がたくさんいて面白いのは事実です。皆さんどっかいい場所を知っていましたら、紹介してほしいです。

○加藤 課長

昨年いろいろ下見に行きましたが、安全面を考慮して前年と同じ場所で行いました。

○菅野 美穂子

他にありますか。

○山崎 裕

活動によっては子供さんが少ない印象があります。インフォメーションの仕方とか内容にもよるでしょうけども、これからのこと考えれば、子供たちにたくさん自然を伝えていかなければいけないと思います。何か積極的に子供たちが参加したくなるような、インフォメーションの仕方とか、チラシの配り方とか工夫が必要かと思います。1人2人子供がいるだけで大分その活動変わってくると思います。

○菅野 美穂子

春の植物観察会は、結構壮年の方が多いいみたいです。

○加藤 啓子

私も初めてなので聞きたいですけど、事業の対象は子供さん中心なのでしょうか。それだとちょっとやり方を変えないといけないなと思ったんですけど、どうでしょうか。私も実は、植物観察会、参加したことないのですが、先生が説明をしてくれながら山道を歩いていくような感じですか。

○佐々木 係長

おっしゃるとおり、那智が丘公民館の裏手から出発して、山の方に上がっていきます。山に咲いている植物や山草を見ながらなんですけど、お家で園芸をされている方など壮年の方がメインでした。ホテル観察会とか水生生物観察会は、小学生がほとんどでした。

○菅野 美穂子

例えば、白爪草でリースを作る体験ができたらいいなって思いました。

○加藤 啓子

これは子供たちを対象にされているのでしょうか

○佐々木係長

年齢制限は設けていませんが、参加される方がどうしても大人の方が圧倒的に多いという感じですが。お子さんはどうしても動くものに興味を示されるっていうのがありますのでやはりその辺で分かれていくのかなというふうに思っております。

○佐藤主事

補足ですが、募集は小学生以上で小中学生は保護者同伴ということで、広報はしておりました。

○菅野 美穂子

他に何かありますか。

○平井 充

子どもたちは大きい葉っぱとかで喜ぶので、年配の方々には葉っぱであれば詳しい説明をいれて、子供たちは例えば写真付きの25マスのビンゴカードを作って全部集めたらなにか、みたいなゲーム性があるといいなと考えます。

○菅野 美穂子

他にいかがでしょうか。よろしいですか。そうしましたら、議事の(2)、来年度の事業計画についてお願いいたします。

<事務局より説明>

○菅野 美穂子

ありがとうございます。何かご意見ご質問等お願いいたします。

○大橋信彦

自然観察会など、山の方だと思うのですが、海岸の方にも目を向けていただくとありがたく思います。それからキャンプ体験会はトレイルセンターあたりをイメージしていますでしょうか。

○佐藤主事

トレイルセンターの野営場を予定しております。

○菅野 美穂子

自然観察会は春と秋と2回やったほうがいいと思います。ご検討ください。

他にありますか。

○平井 充

キャンプ体験の内容について伺いたいです。1泊2日でしょうか。キャンプと銘打つと宿泊を考えてしまう可能性があると思います。

○佐々木係長

内容はテントの張り方やナイフの使い方のような野外活動に繋がるようなものを体験していただく趣旨で、日帰りで行う予定になっております。事業名については、デイキャンプや野外活動体験などに変更したいと思います。

○平井 充

火おこしは今の子供たちマッチすら使えないので工夫が必要だと思います。ナイフの取扱いはとても危険なので高学年を対象としたほうがいいと考えます。また、テントも色々な種類があります。基本的には家族用テントだと思うのですが、保護者1人とお子さん1人とかだとなかなか難しい可能性もあります。そこら辺のサポートは必要かと思います。

○菅野 美穂子

キャンプ体験はとてもいい取り組みだと考えます。

○佐々木係長

実験的な部分がありますので、単年度実施として考えていました。

○菅野 美穂子

私からお願いがあります。資料中に水生生物を指標とした水質調査って書いてありますが、本当に大事なのは、ここにこの状況ならこの生物がいてもいいはずなのに、何でいないんだってというのが大事だと思います。水生生物各種の観察ぐらいにしといていただけますか。

○佐々木係長

書き方は訂正させていただきます。

○大橋 信彦

市民協働提案事業の増田川に関連してですが、近年サケの遡上数が激減しています。川底の土砂が堆積して昔のように遡上できないことも要因の一つだと考えられます。国や県にもこのような情報を伝えていくことが大切だと思います。

○星 香苗

広報の方法について、写真だけではなく動画を SNS 等にアップして活動状況を周知するといったのではないのでしょうか。

○菅野 美穂子

ありがとうございました。他によろしいですか。

なければ議事については終了します。

○朽木補佐

議事の進行大変ありがとうございました。続きまして次第の6その他ですが、何か皆様からありますでしょうか。

○大橋 信彦

人事案に関して山崎委員が定年退職されることですが、次の人事について具体案はありますか。

○加藤課長

退職される旨は把握しております。改めて、尚綱学院の方に推薦依頼を出して、推薦していただく予定です。

○朽木補佐

他にありませんでしょうか。

<なし>

○朽木補佐

それでは皆様からいただきました、貴重なご意見ご提言ですね参考にしながら、よりよい環境事業を進めて参りたいと思います。以上をもちまして、令和5年度の名取市自然と地域とのふれあい活動推進会議終了いたします。本日は大変ありがとうございました。お疲れ様でした。

以上